

等級及び職制上の段階ごとの職員数(令和5年4月1日現在)

行政職給料表(一)

等級	等級別基準職務表(※1)に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	定型的な業務を行う主事補の職務	14	25.0	主事補	14	23	41.1	係員級
				計	14			
2級	特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主事の職務	9	16.1	主事	9	16	28.6	係長級
				計	9			
3級	主任の職務	16	28.6	主任	16	8	14.3	課長補佐級
				計	16			
4級	課長補佐、困難な業務を処理する主任の職務	8	14.3	課長補佐	8	9	16.1	課長級
				主任	0			
				計	8			
5級	課長又は主幹の職務	9	16.1	課長	9	1	100	
				主幹	0			
				計	9			
合計(※2)		56	100					

医療職給料表(一)

等級	等級別基準職務表(※1)に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	医療業務を行う職務	0	0			0	0	
				計	0			
2級	1 所長の職務(管理職相当) 2 相当高度の知識経験に基づき困難な医療業務を行う職務	0	0			0	0	
				計	0			
3級	1 所長の職務(管理職相当) 2 高度の知識経験に基づき困難な医療業務を行う職務	1	100	所長	1	1	100	
				計	1			
4級	1 相当の規模を有する機関の長の職務 2 極めて高度の知識経験に基づき困難な医療業務を行う職務	0	0			0	0	
				計	0			
合計		1	100					

(※1)職員の職務を給料表の各等級に分類する際の具体的な基準となる表です。

(※2)本村の行政職給料表(一)が適用されている職員数の合計で、再任用職員を含みます。